



毎回ご使用前に必ずお読みください！ 故障を引き起こす操作とその対策

PIEZOSURGERY®

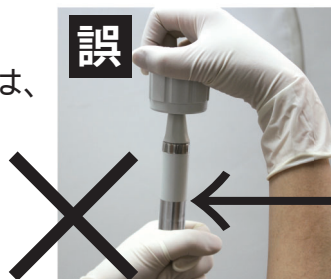
インサートチップは必ず純正品をご使用ください。
動作不良、ハンドピースの故障、およびインサート
チップの破折にも繋がり大変危険です。



ハンドピースについて①

ハンドピースとインサートチップを着脱は、
必ず樹脂部を把持して行ってください。

誤



金属部分を持って着脱操作を行うと
樹脂部と金属部の接合部に負荷がかかり、
ハンドピースが壊れることがあります。

正

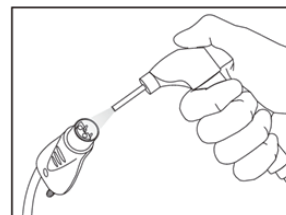


ハンドピース上部を
しっかり把持することで、
ハンドピースを保護します。



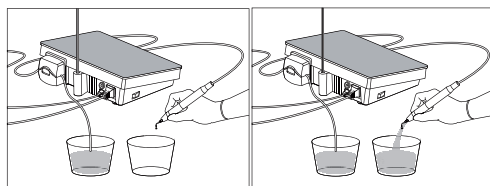
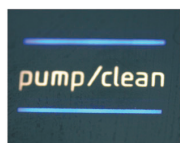
ハンドピースについて②

ハンドピースの電気接続部は、滅菌工程の前、あるいは滅菌工程後に
本体に接続する時、しっかりと乾燥している必要があります。
使用前は必ず電気接続部を確認し、必要があればエアーをかけて
確実に乾燥させてください。

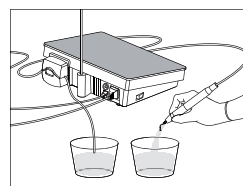


使用後の洗浄について

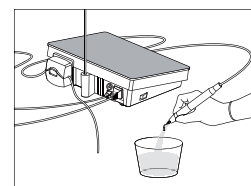
チューブ内の洗浄が不十分だと、生理食塩水の塩分が固まり、機器の破損につながります。
洗浄は毎使用後ただちに開始し、下記の手順で十分に注水回路を洗浄してください。



STEP1. クリーンモードでチューブ内に残った生理食塩水を
排出するとともに酵素系洗浄剤を循環させます。



STEP2. 蒸留水にてチューブ内の洗浄剤を
排出するとともにチューブ内をすすぐ。



STEP3. チューブ内に蒸留水が残らぬ
よう、さらに排出する。



注油について

使用後、洗浄～乾燥し、必ず注油を行います。
ダイナモレンチの注油は内側の縁(右図の赤いノズル先端部分)に行います。
この注油を行うことで、適正な締結トルクを保てます。
注油後、通法に従い滅菌します。



アースについて (電源)

本器の電源プラグはアース端子付きの3P式プラグです。
安全性の確保、機器の保護のため、
必ずアース付のコンセントに接続してください。

アース付コンセント



電源プラグ



よくあるエラーの対処法

ピエゾサージェリー®は動作異常を検出すると、その異常箇所を術者が
認識できるよう画面上に警告表示されます。以下の方法で対応してください。

機種	警告表示	原因	解決方法
 タッチ ホワイト		①インサートチップがハンドピース に装着されていない。	➡ インサートチップをハンドピースに 装着してください。
		②インサートチップがハンドピース に正常に装着されていない。	➡ インサートチップを一旦取り外し、再度ダイナ モレンチを使用して正しく締め直してください。
		③インサートチップが 摩耗・破損・変形している。	➡ 別のインサートチップ、もしくは新しいインサート チップに交換してください。
		④ハンドピースの本体接続 コネクタ内に水分が残っている。	➡ コネクタ内にエアーを吹き付け、 接続部を完全に乾燥させてください。

以上を確認の上、再実行してもエラーが解消されない場合は、(株)インプラテックスまで問合せください。TEL.03-5850-8555